

市議会ホームページ



# みずなみ議会ちゃんねる。

委員会の審査報告	2~4
市政一般質問	4~11
議決結果一覧	12
委員会の活動報告	13~14
令和4年度議会報告会	14~15
新病院ニュース・編集後記ほか	16



タイトル「春満開」 さくらさくらの散歩道 撮影者 平子隆彦 様 (稲津町)

表紙等に掲載する写真を募集しています。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。



長かった冬が終わり、ようやく心待ちにしていた春がやってきました。日ごとに暖かさを感じられるようになってきています。

間もなく満開の美しい花々が、私たちを楽しませてくれることでしょう。今年こそは土岐川堤防沿いの桜並木がライトアップされ、気兼ねなくお花見を満喫でき、穏やかな春を心から堪能できるよう願っています。

# 常任委員会 審査報告

12月  
定例会

会期

11月28日から  
12月26日まで

## 予算決算委員会

### 令和4年度 補正予算の審査

#### エネルギー価格等の高騰を受けた市内事業者への支援を実施

#### 物価高騰対策支援事業等(新型コロナ対策) 2,855万円

原油価格、食材料費、光熱費及び粗飼料価格の高騰による影響を緩和するため、合計129事業所等に施設規模等に応じて支援金が給付されます。

区分	対象施設の種別	給付対象数	補正予算額 (給付額)
障害福祉サービス事業所等	訪問系事業所 通所系事業所 入所系事業所	13事業所	230万円
児童福祉施設等	障がい児通所事業所 放課後児童クラブ 認定こども園、私立保育園	2事業所 2施設 5施設	85万円
介護保険サービス事業所等	居宅介護支援事業所 訪問系事業所 通所系事業所 入所系事業所	35法人 (延べ65事業所)	760万円
医療機関等	病院、診療所、クリニック 歯科医院 調剤薬局	63施設	720万円
畜産農家	酪農事業所、肉用牛事業所	9戸	1,060万円

12月定例会に上程され、所管の委員会に付託された議案について、その審査した内容の一部を抜粋してご紹介します。  
委員会では審査した案件は、12ページの議決結果のとおり、本会議で採決しました。

#### 瑞浪小学校のトイレの洋式化等を令和5年度に前倒して実施

#### 瑞浪小学校改修事業 7,000万円

トイレの洋式化・乾式化による利便性・衛生面の向上を目的として、令和5年度以降に予定していた低学年用トイレの改修工事が、前倒して実施されます。

**問** 小中学校は緊急避難所として利用されている。トイレの改修工事について、緊急防災減災事業債を活用して、一般財源の圧縮を図ってはどうか。

**答** 緊急防災減災事業債を活用できる可能性がある学校の改修工事を事業化する際に、当該事業債の活用についても検討していく。



令和2年に洋式化に改修した  
釜戸小学校のトイレ

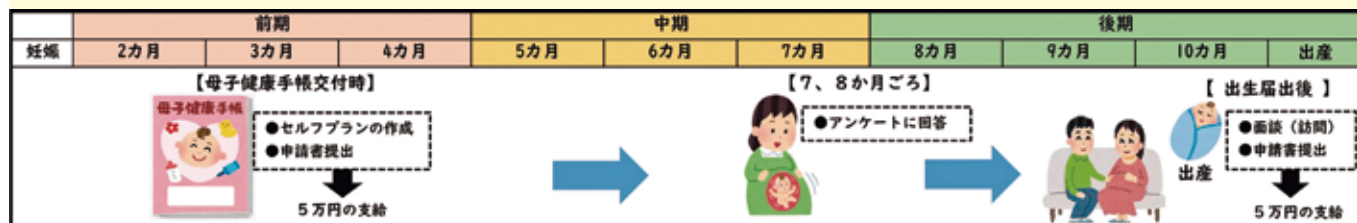
#### 妊産婦に向けて各5万円の給付金を支給へ

#### 出産・子育て応援交付金事業 3,020万円

伴走型の相談支援の充実と経済的支援を目的に、妊娠中に5万円、出産後に子ども1人当たり5万円を給付する事業が、令和5年1月より開始されます。令和4年4月以降に出産された方から対象となります。

**問** 給付金支給の申請に、アンケートの回収と面談が必須とあるが、どのような面談を予定しているのか。

**答** 母子健康手帳交付時と出生届出後に面談を実施し、妊娠8か月頃に妊婦学級等を活用しアンケートを行う予定である。出産後の面談については、出生届出後すみやかに産婦に健康状態を確認のうえ、訪問による面談を行う。



出産子育て応援交付金事業のスケジュール



# 総務民生文教委員会

## 令和5年4月から地方公共団体に個人情報保護法が一律に適用

議第52号 瑞浪市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、令和5年4月から全ての地方公共団体に個人情報保護法が一律に適用されることに伴い、現行の瑞浪市個人情報保護条例を令和5年3月末に廃止し、法律で委任されている事項を本条例において定め、令和5年4月から施行されます。

**問** 避難行動要支援者名簿は、警察など市以外の機関へ情報提供を行っているが、今回の法改正によって情報提供に問題は生じないか。

**答** これまでは、今回廃止する個人情報保護条例に基づき、本人同意なしで名簿の提供を可能としていた。しかし、この度の法改正により制定する本条例では情報提供ができないため、今後新たな条例の整備を行っていく。

## 休日急病診療所組合の財産は病院組合に引き継がれます

議第64号 土岐市及び瑞浪市休日急病診療所組合の解散に伴う財産処分について

土岐市及び瑞浪市休日急病診療所組合が解散することに伴い、当該組合が保有する物置、軽自動車、診療用ベッド、ノートパソコンなどの財産をすべて東濃中部病院事務組合へ帰属させることになりました。

**問** 診療所の土地・建物の所有についてはどうなるのか。

**答** 土地・建物については土岐市の所有で、組合が無償で土岐市から貸与されているものであり、組合の財産ではない。



土岐市及び瑞浪市  
休日急病診療所

## 【討論】 請願第2号 物価高騰に見合う年金額引き上げを 求める請願書について

総務民生文教委員会と本会議にて討論が行われ、  
反対多数により不採択

【請願内容】 年金受給者は、今年の4月から年金額が0.4%引き下げられ、物価が激しく値上がりするなかで、苦しい生活をされている。

国に対して現行の年金改定ルールを見直し、年金改定は「物価上昇率」に基づき増額（改定）するよう、瑞浪市議会から意見書を提出されることを求める。

### 賛成討論

ロシアのウクライナへの侵攻に伴う物価高騰により、年金で家計を支える市民が「生活が苦しい」と悲鳴を上げている。100年安心と言われた年金制度が安心ではなくなっている。マクロ経済スライド制度の導入により給付が削減されているが、164兆円の年金積立てを取崩して給付に回すべきではないか。

請願権は、民主主義社会で最も大切な権利である。議会や議員は請願内容をよく理解し、議会での採択により、市民の声を国に届けるべきではないか。



### 反対討論

基礎年金の給付に必要な費用は、国民年金加入者全体で公平に負担するという考え方を基本としており、国民年金保険料、厚生年金からの拠出金、及び国庫負担で賄われている。平成16年の年金改正により導入されたマクロ経済スライドは、将来、現役世代の負担が過重にならないよう給付と負担を調整する仕組みとなっているため、賃金上昇率を考慮せず物価上昇率のみに基づき年金額を改定することは、今以上に現役世代の負担を増やすことになる。

# 経済建設委員会

## 消防団員の定数削減へ

議第58号 瑞浪市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人口減少、少子高齢化、団員の被雇用者化等の社会状況や消防団員の現状を考慮して、令和5年4月から定数が495名から400名になります。

**問** 基本団員及び災害支援団員を400名とする経緯はどのようなか。また、定数減となるが、これまでと同等な消防機能が維持できるのか。

**答** 現在の消防団員の定数は平成27年度に改正しており、当時90%以上であった充足率は年々団員数が減少し、現在は77%である。この状況から令和3年9月1日に「瑞浪市消防団適正定員検討委員会」を設置し、各分団長等が検討した結果の定数変更であり、今までの機能を維持できる人数としている。

## 東濃5市消防通信指令事務協議会が設置されます

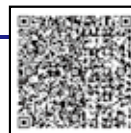
議第66号 東濃5市消防通信指令事務協議会の設置について

東濃5市間における消防通信指令業務の共同運用に向け、事務協議会が設置されました。

**問** 共同運用における住民サービスの向上及び財政上の効果はどのようなか。

**答** 住民サービス向上については、消防通信指令業務の共同運用をすることで、東濃5市間における119番通報の受信転送等の引継ぎに係る時間のロスを防ぐことができる。これにより、救命率の向上や火災延焼防止に大きく寄与することとなる。  
財政上の効果については、通信指令設備を各市で単独整備するのと比較して、東濃5市全体で5億2,700万円、瑞浪市においては1億3,900万円の経費削減効果が見込まれる。

# 市政一般質問



一般質問映像  
検索はこちらから

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。12月定例会では14人の議員が24の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

### 山下千尋（新政クラブ）

- ・ 瑞浪市における再生可能エネルギー発電設備の設置と自然環境等の保全との調和に関する条例の運用状況について

### 加藤輔之（新政クラブ）

- ・ エネルギー価格高騰による影響について

### 成瀬徳夫（瑞浪政志会）

- ・ マイナンバーカードの普及について
- ・ 消費者被害を防ぐ見守りネットワークの設置について
- ・ こども家庭庁発足における本市の影響について

### 棚町潤（創政みずなみ）

- ・ 本市の公共交通の可能性について

### 辻正之（新政クラブ）

- ・ みずなみ健康21（第2次）改定版について
- ・ 今後の都市公園の管理について

### 榛葉利広（公明党）

- ・ 周産期グリーンケアについて
- ・ 学校等におけるてんかん口腔用液の投与について

### 大久保京子（瑞浪政志会）

- ・ ポストコロナ社会を見据えた新たな地域福祉のあり方について
- ・ 本市の防犯対策について

### 渡邊康弘（瑞浪政志会）

- ・ 高校生までの医療費無償化の実施について
- ・ 自転車の安全利用について
- ・ 入ヶ洞ため池（市道上平5号線）の整備について

### 樋田翔太（瑞浪政志会）

- ・ 瑞浪市道の駅整備事業について
- ・ みずなみ教育について

### 柴田幸一郎（創政みずなみ）

- ・ 小中学校におけるICT機器とゲーム理論を用いた教育について

### 奥村一仁（創政みずなみ）

- ・ 中学校の部活動をめぐる課題について

### 舘林辰郎（日本共産党）

- ・ 第7次瑞浪市総合計画の策定について
- ・ 脱炭素社会の推進について

### 三輪田幸泰（新政クラブ）

- ・ 包括的性教育と生命（いのち）の安全教育について

### 柴田増三（創政みずなみ）

- ・ 市有地の有効活用について
- ・ 市政運営について

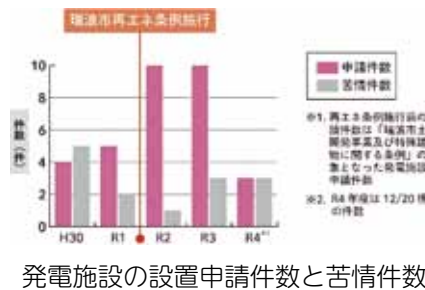


山下千尋(新政クラブ)

## 再エネ条例の運用状況は

**問** 太陽光発電設備をはじめとする再エネ発電事業者に対して、自然環境や生活環境との調和を求める「瑞浪市における再生可能エネルギー発電設備の設置と自然環境等の保全との調和に関する条例（以下再エネ条例）」の施行から2年半が経過した。発電設備の設置にかかる申請件数と市民から寄せられる苦情件数はどのように変化したか。

**答** 再エネ条例制定後、申請件数に減少はみられないが、これは再エネ条例による抑止力以上に、売電価格の低下などに伴う駆け込み申請があったためと考えられる。また、苦情件数については大きな変化はないものの、事業者が地域住民と覚書や協定を締結する事例が増えるなど、条例制定による効果はあったと考えている。



発電施設の設置申請件数と苦情件数

## 条例改正で非F-T対策を

**問** 非F-Tと呼ばれる、F-T（固定価格買取制度）を介さずに電力の売買を行う手法が近年活発化している。現行の条例では非F-Tは適用対象外であるため、早急に条例を改正し、対象に含めるべきではないか。

**答** 岐阜県において、新たに再エネ発電設備に関する条例制定の動きがあり、その中で非F-T発電施設の対応についても示される可能性があるかと聞いている。当面はその結果を待つこととし、それまでの対応として、非F-T発電施設の設置の相談があった場合は、事業者に対し地域住民の理解をいただくことを強く求めていく。

【建設部長】



加藤輔之(新政クラブ)

## 陶磁器業界に支援を

**問** 市内の陶磁器業界は燃料としてLPガスを使用している。月間の使用量は瑞浪恵那両陶磁器工業協同組合で300tになる。価格は、この間3年間で倍以上になり、ウクライナ侵攻後は一段と拍車がかかっている。佐賀県では7100円/t、愛知県では4700円/tの補助があり、各務原市、津市、村上市、瀬戸内市等で独自の支援をしている。LPガスを燃料とする窯業事業者に市独自の支援ができないか。

**答** 岐阜県では「原油高・物価高騰における地場産業支援金」として、地場産業にかかる製造業を営む中小企業者に一律10万円を交付している。また、保証料なしで低利で借りられる「原油高・物価高騰対策資金」や再生可能エネルギー導入等の設備整備に対する補助制度もある。本市では陶磁器製造業者に特化するものは考えていないが、市民生活安定と経済活性化のため商品券発行事業を実施しており、こうした制度を有効活用いただきたい。



ストレージ型15tガスポンプ

【経済部長】

## LPガス多消費企業に支援を

**問** 11月8日付経済産業省からの事務連絡「地方創生臨時交付金のLPガス料金上昇抑制に向けた活用をお願い」に対しどう対処したか。

**答** 本通知は、地方創生臨時交付金（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地

方交付金）の活用手法として経済産業省から助言を受けているものである。交付金の使途は、地方の実情に応じて検討するもので、本市は商工課所管の商品券発行事業に充当している。

【経済部長】





成瀬徳夫(瑞浪政志会)

## 見守りネットワークの

### 設置を検討

**問** 消費者被害を防ぐ「見守りネットワーク(消費者安全確保地域協議会)」を設置することはできないか。

**答** 「見守りネットワーク」を設置することにより個人情報共有が難しく、消費者安全確保について連携強化が図られるメリットがある。

県内の自治体では、既存のネットワークを「見守りネットワーク」に位置づけているところもあることから、そうした他市の事例を参考にしながら、設置について検討していきたい。

【まちづくり推進部長】

## 子ども家庭センターの

### 設置に取り組む

**問** 令和5年4月からの「子ども家庭庁」の発足に伴い、本市の多様化する「子育て支援」の部署の再編を考えるとどうか。

**答** 令和4年6月に改正された児童福祉法と母子保健法で、「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」を一体化した機関として「子ども家庭センター」の設置が努力義務とされた。

子育て支援の部署の再編については、第7次瑞浪市総合計画を策定する中で「子ども家庭センター」の

設置の検討をはじめ、本市の実情を踏まえ、多様化する行政需要に対応できる組織体制をしっかりと検討していく。

【市長】



子ども家庭庁



棚町 潤(創政みずなみ)

## 公共交通空白地区への対応

**問** 公共交通空白地区への対応はどのようか。

**答** 公共交通空白地区(鉄道駅より1km以上遠く、バス停より300m以上遠い地区)は市周辺地域に存在している。効率性を考慮しながらコミュニティバス・デマンド交通のルート設定を行っているが、完全に解消することはできていない。こうした課題についても、令和



新しくなった  
コミュニティバス

5年度に策定する地域公共交通計画において検討していく。

【経済部長】

## 本市の公共交通の可能性

**問** 国は自動運転やMaaS(複数の公共交通や移動サービスを最適に組み合わせる)を検索・予約・決済等を一括で行うサービスを積極的に取り組む自治体を支援しているが、本市でも導入を検討してはどうか。

**答** 今年度、GTFSDデータ(公共交通の路線検索、経路、運賃、遅延情報など)に関する世界標準フォーマット)の整備を行った。新たな地域公共交通計画の策定においては、先進事例の研究を行い、GTFSDデータの更なる活用と共にMaaSの導入やデマンド交

通の新たなシステムの検討なども行う。

公共交通施策は市民からも要望が多く、最優先施策として捉えている。地域公共交通計画の策定において、これまでの課題を整理し、交通事業者等の役割分担の中で総合的な交通体系を再構築する。現在策定を進めている第7次瑞浪市総合計画とも整合を取りつつ、新病院や観光など新たな交通ニーズに対応する中で、本市の魅力向上、市民生活安定に寄与したい。

【経済部長・市長】



辻 正之(新政クラブ)

### みずなみ健康21第3次計画

**問** みずなみ健康21第3次計画に向けて、課題と取り組むべき内容はどのようか。

**答** 平均自立的期間が伸びてきているが、さらに健康寿命の延伸に向けて取り組んで行く必要がある。そのためにも、国民健康保険加入者の特定保健指導利用率の向上が課題といえる。また、個人の健康への取り組みだけでなく、「地域社会の健康づくり」について、今後、

医師会、歯科医師会、薬剤師会で構成される地域医療協議会や、食生活改善推進協議会等の各関係団体の活動を強化し、計画を推進していく。

みずなみ健康21第3次計画は、令和5年度中に医師会や歯科医師会等健康づくりに関する関係者で構成する「瑞浪市健康づくり計画推進会議」で検討していく。  
【民生部次長】

### 瑞浪中央公園に遊具設置検討

**問** 公園の利用ニーズの変化に応じて、公園施設も変化させるべきではないか。

**答** 公園は地域の憩いの場として、あらゆる世代の方々に安全に、安心して利用いただけるよう施設の整備・管理を行っている。また市民のニーズの多様化による公園の利用状況の変化を考慮した公園施設整備への対策は重要と考えている。瑞浪中央公園は、大規模イベントや広域避難所を想定した公園であるが、多くの子どもたちの利用があり遊具の設置要望もあるため、公

園利用者のニーズの変化に対応し、遊具の設置を検討していく。  
【建設部長】



狭間川公園の遊具

### 周産期グリーンケアの充実を

**問** 周産期グリーンケアについての、相談窓口などの情報提供体制の整備が求められているが、どのように取り組んでいくのか。

**答** 健康づくり課において、母子健康手帳の交付時に妊娠中や出産後の事業の紹介や妊娠の経過や妊婦健診等についての説明を行っている。この中で妊娠・出産にむけ、今後起こりうる危険性等についても説明を

行っており、不安を感じた場合は、かかりつけ医への相談を勧めている。

周産期グリーンケアについては、子育て世代包括支援センターが相談窓口となり、今後、母子保健事業の活用をはじめ、必要とする方が情報を得られるよう市のホームページに掲載するほか、県や医療機関と連携し情報発信していく。  
【民生部次長】

### てんかん発作時の体制整備

**問** 学校側が、ブコラム投与に適切に対応できる体制整備が必要と考えるが、今後の体制整備に、どのように取り組んでいくのか。

**答** てんかん口腔用液については、「学校等で在籍する児童等がてんかんによるひきつけを起こし、生命が危険な状態である場合」に、現場に居合わせた教職員が、口腔用液を自ら投与できない本人に代わって投与する場合は「想定される」としては、緊急やむを得ない措置として行われるもの

である。  
学校現場での体制については、各学校の学校保健委員会において学校医や学校薬剤師の指導・助言を頂き今後検討していく。  
【教育委員会事務局次長】



てんかん口腔用液の使い方



大久保京子(瑞浪政志会)

## 高齢者への我が事・丸ごと

### 地域福祉支援の体制は

**問** 高齢者の独居や夫婦のみの世帯が増えており、在宅でのサポートを必要とする世帯が増加する中、高齢者における「我が事・丸ごと」の地域福祉支援の体制をどのように構築していくのか。

**答** 在宅でのサポートが必要な世帯への支え手が不足している。地域の互助の拡

充と機能強化を図るため、日常生活圏域ごとに生活支援コーディネーター3名を配置し、地域に不足するサービスを関係機関に繋ぐなど互助の推進活動をしている。今後はより身近な地域課題に対応する組織の設置を日常生活圏域ごとで進めていく。

【民生部長】

## 地域の活発な防犯活動と共に 防犯カメラ設置で市民を守る

**問** 地域の防犯活動は、コロナ禍における外出自粛等により陰りが生じてきていると考える。今後、地域における活発な防犯活動をどのように推進していくのか。

**答** 犯罪抑止に有効な手段である防犯カメラを必要な公共施設や公共空間に設置して防犯対策を行っている。地域における活発な防犯活動には、市民一人ひとりの防犯意識の向上と、青色回転灯防犯パトロールや登下校時の見守り活動など

地域の活発な防犯活動の推進が最も有効である。引き続きこのような活動に対して支援を行っていく。

【まちづくり推進部長・市長】



いこいの広場に設置した防犯カメラ



渡邊康弘(瑞浪政志会)

## 高校生医療費無償化の導入を

**問** 市長と語る会、議会報告会や私が実施している市政報告会でも「18歳年度末まで医療費の無償化」を願う声があがっている。瑞浪市を支えてくれている若者や子どもを中心とする世代に、支援をより一層拡充する必要はあるか。

**答** 瑞浪市では年間2000万円程の予算で導入が可能と試算しているが、高校生まで医療費の無償化を実施すべきではないか。

**問** 市長と語る会、議会報告会や私が実施している市政報告会でも「18歳年度末まで医療費の無償化」を願う声があがっている。瑞浪市を支えてくれている若者や子どもを中心とする世代に、支援をより一層拡充する必要はあるか。

**答** 医療費無償化を実施する場合、すべて一般財源で賄うことになる。また、新規事業の実施には、子育て・少子化施策、福祉施策において、優先すべき事業を十分検討する必要がある。財政負担と施策の優先度に鑑み、現在は実施は考えていない。子どもたちが公平に医療サービスが受けることができるよう国や県に要望している。【民生部長】

## 自転車の交通ルール徹底を

**問** 毎年、自転車の危険行為から歩行者を守るために交通ルールの周知・徹底の相談がある。瑞浪市単独の対策では改善がみられない。各種団体や保護者から届く声に耳を傾け、警察と連携して交通安全教室等の実施や通学路などの自転車利用者の指導を強化すべきではないか。

**答** 瑞浪市では企業対象の教室の実施はないが、警察署が管内企業に対して技能実習生など対象とした教室を行っている。要望があれば、警察と連携して実施したい。

また、危険行為に対しては、地域から情報提供があれば警察署にパトロールや指導取締りを要望していく。

【まちづくり推進部長】



岐阜県自転車条例





樋田翔太(瑞浪政志会)

## 瑞浪市道の駅の検討状況は

**問** 瑞浪恵那道路の整備に合わせ釜戸町内に計画されている瑞浪市道の駅について基本構想が策定された。その後の基本計画の策定状況、運営主体や民間ノウハウの活用などの検討状況はどのようなか。

**答** 釜戸町区長会のもと「かまご道の駅検討会」が組織され、様々な議論の中で地域組織が道の駅の運営主体を担うことは困難であるとの意見をいただいた。来年度に民間事業者から広く意見・提案を求めるサウディング型市場調査の実



瑞浪市道の駅  
ゾーニングイメージ

施を予定している。調査結果を踏まえ、令和6年度以降、地域が関わることで可能な道の駅の運営主体の検討を進め、瑞浪恵那道路の開通に合わせた開駅を目指していく。  
【建設部長】

## 一人ひとりに寄り添った教育

**問** 令和4年10月に新たに伊藤教育長が就任された。任期の3年間みずなみ教育をどのように推進していくのか。コロナ禍で不登校の子どもも増加傾向にあるがどのように向き合っていくのか。

**答** 前教育長から「あいさつ・笑顔・思いやり」を引き継ぎ「一人一人が大切にされる瑞浪教育」を進めていきたい。その土台として

安全・安心の教育、平成18年の悲しい出来事を繰り返さないためにも心のアンケートを実施し、子どもの状況の把握や早期の対応を行っていく。現在、不登校や別室登校などの児童数が増加しているが、学校に教育相談ができる職員を常駐させ、一人ひとりに応じた手立てを行える体制をとり、児童生徒の心の居場所を確保していく。  
【教育長】



柴田幸一郎(創政みずなみ)

## 児童生徒の体力アップのため クラス対抗の体育大会を開催

**問** 令和11年度から瑞浪南中学校は1学年1学級が予想されている。1学級を半分に分けて校内で体育大会を行うよりも、ICT機器を利用して、市内全中学校でクラス対抗の体育大会を行ってはどうか。

**答** 小学校においては、1学年1学級の場合に学級を半分に分けて、競技を通し

て相手と争うことができるように工夫している。今後出現が予想される中学校の学年単学級における体育大会については、ICT機器を活用したライブ中継による開催が可能かどうかなど、活動のねらいに照らし合わせて、各校長とも協議していく。  
【教育委員会事務局次長】

## ゲーム理論とICT機器で 新しい教育を

**問** ゲーム理論とは、ライバルと切磋琢磨することである。単学級ができて、他の学校の学級がゲーム理論とICT機器で繋がれば楽しい、友情が生まれる、学べると考えている。ゲーム理論とICT機器で学校の交流を深める新しい教育を進めてはどうか。

**答** タブレット導入により学校教育は大きく変化し、生徒にとっても情報の蓄積や共有に有益なツールとなっている。ゲーム理論を

用いた教育やICT機器を活用した学校同士をつなぐ新たな取り組みについては、メリットとデメリットを検討しその可能性を探っていく。  
【教育長】



児童生徒に配布された  
ICT機器



奥村一仁(創政みずなみ)

## 地域移行の推進と生徒の

### ニーズに応じた部活動の設置

**問** 平日の部活動の地域移行を推進するとともに、生徒の多様なニーズに応じた活動を行うことができる運動部を設置してはどうか。

**答** 平日の部活動については、指導者の確保が課題となってくる。今後、県の動きを注視し検討していく。生徒のニーズに応じた運動部の設置については、部

活動を新設するとなると、これまでであった部活動の廃部につながり、子どもたちの活躍の場を限定してしまうことも予想される。学校部活動として新設するのではなく、地域のクラブ活動として検討する方が妥当だと考える。

【教育委員会事務局次長】

## 体力向上への取組は

**問** 生徒の体力が低下しているが、今後、体力向上をどのように図っていくか。

**答** 生徒の体力向上を図っていくためには、学習指導要領に示されている指導内容を、確実に体育の授業で実施していくことが大切である。基本的な技能に加え、運動の楽しさを共有できるようにしていくことが必要だと考えている。

また、幼稚園・小学校の段階で体を動かすことが楽しいと実感することが必要なことから、ACPを実施し体を動かす喜びを実感し

てもらうことで、体力の向上、成長につなげていく。

【教育長】



全国調査における体力合計点の推移

※ACP…アクティブ・チャイルド・プログラム



館林辰郎(日本共産党)

## 7次総で新病院建設反対する

**問** 6次総基本構想に対し市議会から市長に提出した附帯決議事項のうち「市民と行政の協働のまちづくりの推進」と「人口4万人維持への対応」に、どう対処してきたのか。

7次総において、今後の人口減少により小学校は複式学級、中学校で単学級が予想され配属教員数への影響が懸念されるが、教育の質を落とさない対策はどのようなか。また、新病院の建設地が土岐市であり、本市に公的病院がなくなるが、市民の命と健康をどう守っていくのか。

**答** まちづくり推進部の創設、まちづくり基本条例を制定し、市民主体のまちづくりを推進してきた。人口4万人維持の目標に向けて取り組んだ定住促進施策や

**問** 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた本市の計画はどのようなか。  
**答** 市民生活や経済活動等における市全体の二酸化炭素削減を目的とした地球温

企業誘致などにより一定の効果が出ている。また、教育の質の確保のためには、適切な教員配置と教員への研修充実を重視していく。将来にわたり医療体制を確保するために瑞浪市と土岐市で設置する新病院が、充実した医療機能を持つ公立病院となる。本市も主体的に地域医療に関わっていく事で、市民の命を守り安心して暮らしていける市としていく。

【市長ほか】



建設予定の東濃中部病院

## 地域を守るエネルギー計画を

暖化対策実行計画の策定に今年度着手している。第3次瑞浪市環境基本計画に包含する形で、令和5年度末までに策定する。

【経済部次長】



三輪田幸泰(新政クラブ)

## 人権を意識した性教育は

**問** 小中学校では人権意識に基づく性教育の推進にどのように取り組んでいるのか。

**答** 学校では「性に関する指導」の年間指導計画に基づき、確実な実施とするた

## 包括的性教育と

## 生命(いのち)の安全教育は

**問** 幼児期からの指導が必要となる「生命(いのち)の安全教育」にどのように取り組むのか。

**答** 幼児期においては「水着で隠れる部分は、自分だけの大切なところ」「相手の大切なところを見たり触ったりしてはいけない」「いやな触られ方をした場合の対応」などの内容で、既に各園の5歳児に対して、プールが始まる時期に紙芝居などの教材を利用して教えている。今後も、文部科学省から提供される教材などを有効活用し取り組んでいく。

小中学校においては「生命(いのち)の安全教育」は令和5年度から指導を

めにするすべての学年で目標を立て、養護教諭が中心となり、学級担任や教科担任と連携して特別活動や保健体育の授業で指導している。  
【教育委員会事務局次長】

じめる。養護教諭を中心に現在実施している「性に関する指導」と重なる部分が多いため、国の「指導の手引き」の指導事例などを取り入れ、教材等も必要に応じて活用しながら取り組んでいく。  
【民生部次長・教育委員会事務局次長】

みすぎでかかれるところは  
じぶんだけの  
だいじなところだからだよ



幼児向け教材例



柴田増三(創政みずなみ)

## 市有地の有効活用は

**問** 空地となつている市有地のうち、利用時期・目的が明確でない土地の活用はどのように考えているか。また地域の活性化を目的に空地を整備する場合、市の補助金活用はできるか。

**答** 市が所有している普通財産は、空地に限らず有効活用できる状況になった場合には積極的に活用していきたい。建設部所管の空地活用については、優先的に進めている現事業の完成の見通しが立った段階で、未着手事業の必要性を再検討し事業の継続を判断する。  
地域のまちづくり推進組織が地域の課題解消や活性化

化のための事業として、空地を整備する場合は夢づくり地域交付金の活用が可能である。また、自治会が自主的な地域活動として、遊園地やスポーツ広場を整備する場合は地域振業事業費補助金の活用が可能である。  
【理事(兼)総務部長(ほか)】



市有空地

## 市長5期目への挑戦は

**問** 次期市長選への見解はどのようなか。

**答** 本市には、駅周辺再開発、新病院建設などの大きなプロジェクトや、ICT活用の教育環境の向上、SDGSの取り組みの強化など重要課題が多くある。後援会、各界各層の皆様から立候補の要請をお受けし、瑞浪市がより良いまち

となるようこうした重要課題に責任と覚悟を持って推進しなければならぬと考える。5期目の挑戦を決心した。私自身健康で、意欲・気力も大変満ち溢れている。これまでの経験と知識を活かし、引き続き市政を担わせていただきたい。  
【市長】



## 12月定例会議決結果一覧（全会一致の案件）

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果
条例	議第 52 号	瑞浪市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第 53 号	瑞浪市個人情報保護審査会条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第 56 号	瑞浪市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第 57 号	瑞浪市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	総務民生文教	可決
その他	議第 59 号	指定管理者の指定について	総務民生文教	可決
	議第 60 号	指定管理者の指定について	総務民生文教	可決
	議第 61 号	東濃西部広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及びこれに伴う規約の変更について	総務民生文教	可決
	議第 66 号	東濃 5 市消防通信指令事務協議会の設置について	経済建設	可決
	議第 74 号	財産の取得について	経済建設	可決
	議第 75 号	財産の取得について	経済建設	可決
予算	議第 67 号	令和 4 年度瑞浪市一般会計補正予算（第 9 号）	予算決算	可決
	議第 69 号	令和 4 年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	予算決算	可決
	議第 71 号	令和 4 年度瑞浪市駐車場事業特別会計補正予算（第 1 号）	予算決算	可決
	議第 72 号	令和 4 年度瑞浪市水道事業会計補正予算（第 1 号）	予算決算	可決
	議第 73 号	令和 4 年度瑞浪市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	予算決算	可決
	議第 76 号	令和 4 年度瑞浪市一般会計補正予算（第 11 号）	予算決算	可決
議会条例	発議第 3 号	瑞浪市議会個人情報保護条例の制定について	—	可決

館林辰郎議員は、議第56号、議第57号の採決を棄権した。

棚町潤議員は定例会最終日に病欠欠席したため、議第66号、議題67号以外の採決に加わっていない。

## 12月定例会議決結果一覧（賛否が分かれた案件）

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果	柴田増三	館林辰郎	加藤輔之	熊谷隆男	榛葉利広	成瀬徳夫	小本曾光	大久保亨子	渡邊康弘	樋田翔太	辻正之	三輪田幸泰	柴田幸一郎	棚町潤	山下千尋	奥村一仁	
条例	議第 54 号	瑞浪市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決	○	●	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
	議第 55 号	瑞浪市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決	○	●	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
	議第 58 号	瑞浪市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決	○	●	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
その他	議第 62 号	土岐市及び瑞浪市休日急病診療所組合規約の変更について	総務民生文教	可決	○	●	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
	議第 63 号	土岐市及び瑞浪市休日急病診療所組合の解散について	総務民生文教	可決	○	●	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
	議第 64 号	土岐市及び瑞浪市休日急病診療所組合の解散に伴う財産処分について	総務民生文教	可決	○	●	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
	議第 65 号	東濃中部病院事務組合の共同処理する事務の変更及びこれに伴う規約の変更について	総務民生文教	可決	○	●	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
予算	議第 68 号	令和 4 年度瑞浪市一般会計補正予算（第 10 号）	予算決算	可決	○	●	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
	議第 70 号	令和 4 年度瑞浪市介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	予算決算	可決	○	●	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○
請願	請願第 1 号	物価高騰に見合う年金額引き上げを求める請願書について	総務民生文教	不採択	○	○	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席	●	●

議長(熊谷隆男議員)は採決に加わらない。

※採決結果は、○=賛成 ●=反対

## 委員会の活動報告

### 議会運営委員会

#### 豊明市議会 行政視察

11月21日(月)に、豊明市議会へ行政視察を行いました。

豊明市では通年議会を導入しており、年4回の定例会のほか臨時議会、議長招集の緊急会議が開催されています。緊急時にも対応でき、専決処分を極力少なくする取組がなされていました。

議員間討議については本市議会の進行と大きく変わりはありませんが、執行部が同席しての開催や討議内容が議事録に残るなど、開かれた形で行われていました。議員間討議は議事機関として有効な役割を果たすために、今後さらなる活用を検討してまいりたいと思います。

これらの議会運営にかかる改革の推進により、議会の活性化と議員の資質向上を図ってまいります。



豊明市議会 議場にて

### 総務民生文教委員会

#### 第3回 総務民生文教委員会勉強会

10月21日(金)に、令和4年8月に設置された瑞浪市学区制審議会の審議経過についてをテーマに、教育委員会事務局から説明を受けました。学区制審議会では、市内小中学校の学区のあり方について保護者等へのアンケート結果を参考に審議が重ねられ、令和5年度に審議した結果が答申されます。

勉強会終了後に議員間討議を行い、子どもたちの教育環境は移住定住施策とも大きく関連があることから、市全体の重要な課題と捉え、議会として調査研究を続けていくことの必要性を感じました。

### 経済建設委員会

#### 第2回 経済建設委員会勉強会

10月13日(木)に、令和5年度に工事着手予定の「市道上平5号線改良事業」をテーマに勉強会を行いました。上平5号線の開通により市の中心部とクリエイションパークのアクセスが良くなり、リニア岐阜県駅の開通などと併せ、市内経済への波及効果が期待できます。軟弱地盤対策、通学路の安全対策などの課題と対策についても確認しました。

#### 第3回 経済建設委員会勉強会

11月24日(木)に、瑞浪市観光協会 事務局長 稲垣昌克氏より「瑞浪市の観光の方向性について」をテーマに講義を受けました。観光協会がどのような方針で瑞浪市の観光客数を増加させるのか、様々な調査から得たデータを基に、「認知度をアップさせる事業」「興味・関心度をアップさせる事業」の説明を受けました。来年の観光振興事業についても示され、今後の観光施策の在り方について学ぶことができました。



上平5号線 現地確認の様子

### リニア・瑞浪恵那道路・新丸山ダム特別委員会

#### 瑞浪恵那道路に関わる特別委員会協議会合同研修会

10月18日(火)瑞浪市役所にて、恵那市議会瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会と合同研修会を開催しました。

研修では、国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所の舟橋邦顕副所長より、事業概要や工事の進捗状況、国土交通省の取組などについて説明を受けました。

瑞浪市土岐町から恵那市長島町までの12.5kmの工事が着々と進められており、早期完成の期待が高まります。



合同研修会の様子



## 総合計画特別委員会

### 令和4年度 総合計画特別委員会の活動報告

本年度の総合計画特別委員会では、来年議決する予定の第7次総合計画について調査・研究するため、委員会を8回、勉強会を1回開催しました。

委員会及び勉強会では、総合計画の基本学習を行い、執行部から第6次総合計画の進捗状況評価の説明を受けた上で、質疑、議員間討議などを開催しました。また、第6次総合計画基本構想を議決した折に決議した附帯事項の評価・検証を行いました。

議会報告会では、参加された市民の皆さんに活動報告を行い、また、報告会でいただいた意見も踏まえ、委員会で評価・検証した結果を第7次総合計画に反映するよう、令和4年12月6日に市長に提出しました。



評価報告書を市長へ提出

# 議会報告会を開催しました

令和4年度の議会報告会は、この2年間各地区に出向き対面での開催ができていなかったことから、市内全8地区で小規模分散型での報告会を開催しました。総合計画の検証の年にあたる本年度は、総合計画が掲げる「協働のまちづくり」の課題と展望をテーマに意見交換を行い、参加者から多くのご意見をいただきましたので、その一部をご紹介します。

### 市民が感じる協働の課題&解決策

#### 担い手がない!

- 子どもや若者が減少して、役員の担い手がない。
- 人口減少で区の運営が難しい。
- 指導者不足や子どもの減少により、地域行事の伝承が困難になっている。
- まちづくりに熱意のある人を育てる。
- 子育て支援の充実や企業誘致などで、若者の移住定住推進を。



参加者の感じている協働の課題  
参加者の考えた課題の解決策

#### 多様な主体が集う拠点がない

- コミュニティーセンターがない地区があり、活動が町民に広がっていかない。
- 子連れで行ける公園や広場が地区によっては少なく、気軽に集う機会がない。
- 各地区に協働の拠点となる施設を整備する。
- 今ある施設の稼働率を考慮して有効活用できる所を拠点化する。

#### 「協働のまちづくり」が浸透していない

- 協働について理解が進んでいない。協働の名のもとに仕事を押し付けられる丸投げが多い。
- そもそも協働って何?って人が多いと思う。周知されていない。
- 協働の具体例を示して、分かりやすくする。「そういうことか!」をまず知ってもらう。
- 市民一人ひとりが理解しやすい“市全体をこんなまちにする”といったキャッチフレーズを発信することが重要。

#### 地域間、団体間の連携が弱い

- まちづくり推進協議会と他の団体の接点がない。行事に参加して終わりになっている。
- 地区間、団体間の情報共有が足りていない。
- 地域の事業所、区長会、自治会、PTAとの協力をもとにおこなう事業を。
- 具体的な地域の活動テーマを行政担当者や議員、地域住民が解決へむけて取り組むこと。





## 参加者から寄せられた議会へのご意見とお答え

議会報告会のワークショップではテーマに沿った意見交換のほかに、議会へのご意見についても頂戴しましたので、その一部をご紹介します。それぞれのご意見に対して、議会広報広聴委員会から回答いたします。



ご意見

### 議会の広報広聴活動について

- 広い世代との意見交換を。特にファミリー世代との交流を通じて、若い人の市政参加を促してほしい。
- 今回の報告会で意識の差を感じた。一市民に分かりやすく説明してほしい。

今後も議会報告会を継続して開催していきます。その中で、若い世代も参加できるような日時を設定するとともに、幅広い世代の皆さんと意見交換ができるような議会報告会の在り方を検討してまいります。また、市民の皆さまから気軽に意見をいただけるようなホームページの充実にも努めてまいります。



回答



ご意見

### 議員の待遇について

- 議員の人数がもっと少ないと、1人1人がもっと一生懸命になられるような気がします。
- 議員報酬が増えれば、市民の目が厳しくなるが、議員のなり手も増えるのではないか。

議員定数の見直しは2年前に議会で議論し現行の定数となっていますが、適正な定数について今後も議会で検討してまいります。

報酬額については、報酬審議会にて報酬額が審議され、市長が必要と判断した場合に審議結果を基に報酬額改定の議案が上程され、改定の可否を議会で決定いたします。



回答



ご意見

### 議員の資質について

- 議会は仲良しクラブのように見える。もっと市長と対峙することが必要。
- 市議会議員は全市民的に動くようにしてほしい。
- 議員それぞれがもっとしっかり勉強して、市の監視を怠らないようにしてほしい。

議会基本条例では、議員活動原則として「議員は市民の代表者として、自らの資質の向上に努め、政策立案及び評価能力向上のための調査研究活動を行うこと」また、「一部団体や地域に偏ることなく、市民全体の福祉の向上及び市政の発展を目指して活動すること。」とあります。この活動原則に沿った議員活動が行われるように努めてまいります。



回答



ご意見

### 市の施策について

- 医療費、子どもの預かり(保育学童など)に対する予算の増額を進めて欲しい。
- 産婦人科、病院の確保などの人口減少対策を。
- 公共交通の充実を推進してほしい。
- 子どもや一般住民も安心して通れるために道路行政に今以上に取り組んで欲しい。
- 周辺地域の発展を。

多くのご意見をいただき誠にありがとうございます。市民の皆さまの多様なニーズがある中で、各議員が皆さまの声を共有し、議会が市政に反映できる特性を生かすことにより、市民自治の観点から、真の地方自治の実現を目指してまいります。



回答

## 議会報告会開催結果のご報告

今年度の議会報告会には計181名の方にご参加いただきました。今回の紙面上での報告のほかに、皆様から頂戴したご意見のすべてや参加者アンケートの集計結果などに関しましては、市議会ホームページにてご報告しておりますので、あわせてご覧ください。

議会報告会へのご参加、誠にありがとうございます。



ホームページの報告へ

開催日	会場	参加者数
11/8	瑞浪市総合消防防災センター	14名
11/8	瑞浪市民体育館	21名
11/9	瑞浪市総合文化センター	27名
11/9	日吉コミュニティーセンター	16名
11/10	陶コミュニティーセンター	30名
11/10	釜戸コミュニティーセンター	25名
11/11	稲津コミュニティーセンター	22名
11/11	大秋コミュニティーセンター	26名

# 新病院建設の動き

(令和4年7月7日以降の進捗状況)

市民の皆様の大きな関心ごとである病院統合について、議会の内容や進捗状況などを随時報告してまいります。

令和4年10月24日

## 令和4年第3回東濃中部病院事務組合議会定例会

土岐市議会議場にて令和4年第3回定例会が開催され、組合から提出された条例議案2件、決算議案1件について審議しました。審議の結果、全ての議案について可決、認定されました。

### 提出された主な議案とその内容

議案名	内容
東濃中部病院事務組合職員定数条例の一部を改正する条例について	令和5年度より実施設計・建築業務に入ることに伴い、設備系技術職員が必要となるため、職員定数を現行の7名から9名に改正します。
令和3年度東濃中部病院事務組合一般会計決算の認定について	令和3年度の決算額は、歳入総額1億1,731万3千円に対し、歳出総額は1,549万1千円で、歳入歳出差引額は1億182万2千円となり、令和4年度から地方公営企業法を適用したことにより病院事業会計に引き継がれました。差引額のうち、1,477万2千円は翌年度に繰り越して使う繰越明許費として扱います。

令和4年11月28日

## 新病院建設事業の設計・施工事業者が決定しました

11月25日に新病院建設事業の設計・施工にかかる事業者選定公募型プロポーザルのプレゼンテーション及びヒアリングが行われました。審査委員会による審査の結果、五洋建設株式会社名古屋支店を代表企業とするコンソーシアムが最優秀提案事業者に選定されました。

市議会の様子は、インターネットなどで視聴できます。ぜひ、ご覧ください。

スマホでも見られます!

視聴方法	配信内容
インターネット (市ホームページ) こちらから視聴できます。	・本会議(一般質問含む)のライブ中継 ・過去の本会議( // )の録画映像
ケーブルテレビ (おりべネットワーク)	・一般質問のライブ中継

おりべ専用アプリをお持ちのスマホにダウンロードすることで、市政一般質問の様子は誰でも無料で視聴できます。



iOS



Android

問い合わせ先:おりべネットワーク ☎24-7733

※3月定例会の市政一般質問  
3月20日(月)、22日(水)9時～  
視聴可能期間 4月21日(金)まで

## 編集後記

令和4年度の広報広聴委員会は、前年度に行った中学生との意見交換会や高校生へのアンケートでいただいた意見に耳を傾け、議会の情報発信のあり方について徹底的に議論しました。市民参加型の「議会ちゃんねる。」に向けた紙面の改善、SNSの導入に向けた検討や市議会ホームページの公開情報の拡充など様々な検討を重ねました。

また、3年振りに対面での議会報告会を開催し全地域で対話型意見交換により、今皆さんが感じている課題をお聞きすることができました。

来年度、広報広聴委員会のメンバーは変わりますが、引き続き皆さんの声が市政に反映されるよう努めていきます。

一年間「議会ちゃんねる。」を読んでいただき誠にありがとうございました。今後もしっかりと取っていただける紙面づくりに励んでまいります。

議会広報広聴委員会

委員 渡邊 康弘

## 3月定例会の予定

- ◆会期  
2月22日(水)～3月24日(金)
- ◆市政一般質問  
3月20日(月) 9時～  
3月22日(水) 9時～

例年は2月1日に発行しておりますが、市議会議員選挙のため3月1日号に変更しております。

